

第1章 都市づくりのランドデザインの役割

1 位置付け

「都市づくりのランドデザイン」は、平成28(2016)年9月に東京都都市計画審議会から示された答申「2040年代の東京の都市像とその実現に向けた道筋について」を踏まえ、目指すべき東京の都市の姿とその実現に向けた、都市づくりの基本的な方針と具体的な方策を示す行政計画(以下「本計画」という。)です。

本計画は、『都民ファーストでつくる「新しい東京」～2020年に向けた実行プラン～』などの他の政策や計画との整合を図りつつ、目指すべき都市の姿や戦略を明らかにすることに主眼を置いており、その達成に必要な財源やスケジュールを詳細に規定するものではありません。

今後、都市計画区域マスタープラン[※]や個別の都市計画、また、分野横断的な様々なプロジェクトなどにより、本計画に示す目指すべき都市像の具体化を図り、将来を見据えて着実に都市づくりを進めていきます。

2 目標時期

将来の社会経済情勢の大きな変化に適応でき、持続可能な成長を促すため、おおむね四半世紀先の未来である2040年代を目標時期として設定します。